

会長挨拶

会長 北山 富士子



平成30年度から2年間、引き続き本会会長を務めさせていただくことになりました。清水名誉会長のご助言を頂きながら、新理事の方々と共に、管理栄養士・栄養士の職能団体として、また栄養・食事を通し幅広く県民の皆様の健康づくりに取り組む公益社団法人として、本会が活動できるよう努力していきたいと思っておりますので、皆様どうぞよろしくお願いたします。

さて、私たち管理栄養士・栄養士の職務・資格などに関しては、昭和22年に制定された栄養士法に規定されております。栄養士法は今まで複数回の改定が行われてまいりましたが、平成12年に行われた一部改正により、管理栄養士の業務の明確化、管理栄養士の免許制への移行が行われました。しかし、この改正から18年を経過し、社会状況の変化に伴い、私たちの活動領域も拡大の一途をたどっております。また、今年5月に厚生労働省は、「医療従事者の具体的な範囲として、医師、歯科医師、薬剤師（中略）管理栄養士および栄養士とする。」と明記しました。これを受け栄養士法も他の職種同様、使命および目的規定、対象者の個人情報保護のための守秘義務、常に進歩する学術・技術の習得のための研修義務、広い分野で活躍する実態把握のための就業届の創設などを含んだ内容へ整備が必要であることを、全会員がご理解くださいますようお願いいたします。

今回の診療報酬ならびに介護報酬の同時改定におきまして、他職種だけでなく、管理栄養士・栄養士同士の連携が必要とされ、切れ目のない栄養管理を行い、地域で暮らす人々の栄養状態を良好にして、健康長寿の延伸を図ることが要求されています。職場の業務だけでなく、栄養ケア・ステーション事業にも積極的にご協力ください。

今年度も生涯教育を開催いたしております。高度な専門職を目指す自己研鑽の場として、多くの方にご利用いただきたいと思っております。

最後になりましたが、一人でも多くの有資格者が会員になっていただき、本会が益々発展していきまよう、ご協力のほどよろしくお願いたします。

2018年・2019年度公益社団法人福井県栄養士会組織図



受賞おめでとうございます

平成30年度表彰 (敬称略)

◆厚生労働大臣表彰

栄養指導業務功労者

林 桂子 (福井県健康管理協会 県民健康センター)

特定給食施設

医療法人新田塚医療福祉センター 福井病院

◆公益社団法人 日本栄養士会会長表彰

坂本 早苗 (ナイスケア木村)

関山 明彦 (イフスコヘルスケア株式会社)

中川真樹子 (勝山市健康長寿課)

永田めぐみ (あさむつ苑)

中野 智子 (福井県立病院)

早崎 京子 (仁愛保育園)

牧野加代子 (五岳園)

吉村 寛美 (公立小浜病院)

(五十音順)



平成30年度
全国栄養士大会・全国栄養改善大会会場

右 栄養指導業務功労者 林 桂子氏
左 特定給食施設 福井病院

まもなく
開催

福井県栄養士会は応援しています！！

福井しあわせ元気国体 2018

第73回 国民体育大会

織りなそう 力と技と美しさ



福井しあわせ元気大会 2018

第18回 全国障害者スポーツ大会 織りなそう 力と技と美しさ

平成30年(2018年) 10月13日(土)～10月15日(月)



【しあわせ！元気！献立モデルレシピ集作成協力】

福井県栄養士会では、県の依頼を受け、国体期間中の食事の参考としてもらうために「しあわせ！元気！献立モデルレシピ集」を作成いたしました。

国体では、多くの選手・監督が県内の宿泊施設を利用します。宿泊施設では、国体に参加する選手・監督が、最良のコンディションで活躍できるようスポーツ栄養学に基づいた栄養面や衛生面に基づいた食事の提供が求められます。

レシピ集では「福井のおいしさが伝わる」「福井に来たことを喜んでもらえる」ように、これまでに福井県内で作成されてきたレシピ集を“味(み)なもと”とし、県産食材や福井県らしい調理方法を取り入れています。



北山会長から国久敏弘局長へ
募金の贈与

平成30年3月22日(木)に福井県栄養士会は福井県庁を訪れ、平成30年9月29日(土)～10月9日(火)開催の「福井しあわせ元気国体2018」、平成30年10月13日(土)～10月15日(月)開催の「福井しあわせ元気大会2018」に役立てていただくため、

会員の皆様からお預かりした募金を贈与しました。

募金総額は20万円となりました。

皆様のご協力ありがとうございました。

福井県在宅栄養管理・食事支援センターの設立について

医療や介護が必要な状態となっても、住み慣れた地域での生活が継続できるようにすることが求められており、第7次福井県医療計画でも在宅医療の提供体制を整える必要を喫緊の課題としてその対応について記載されています。

本県の高齢者人口は、2025年に2015年比で7.9%の増となり、後期高齢者人口は2025年に2015年比で25.4%の増となるとともに2030年頃まで増え続けます。

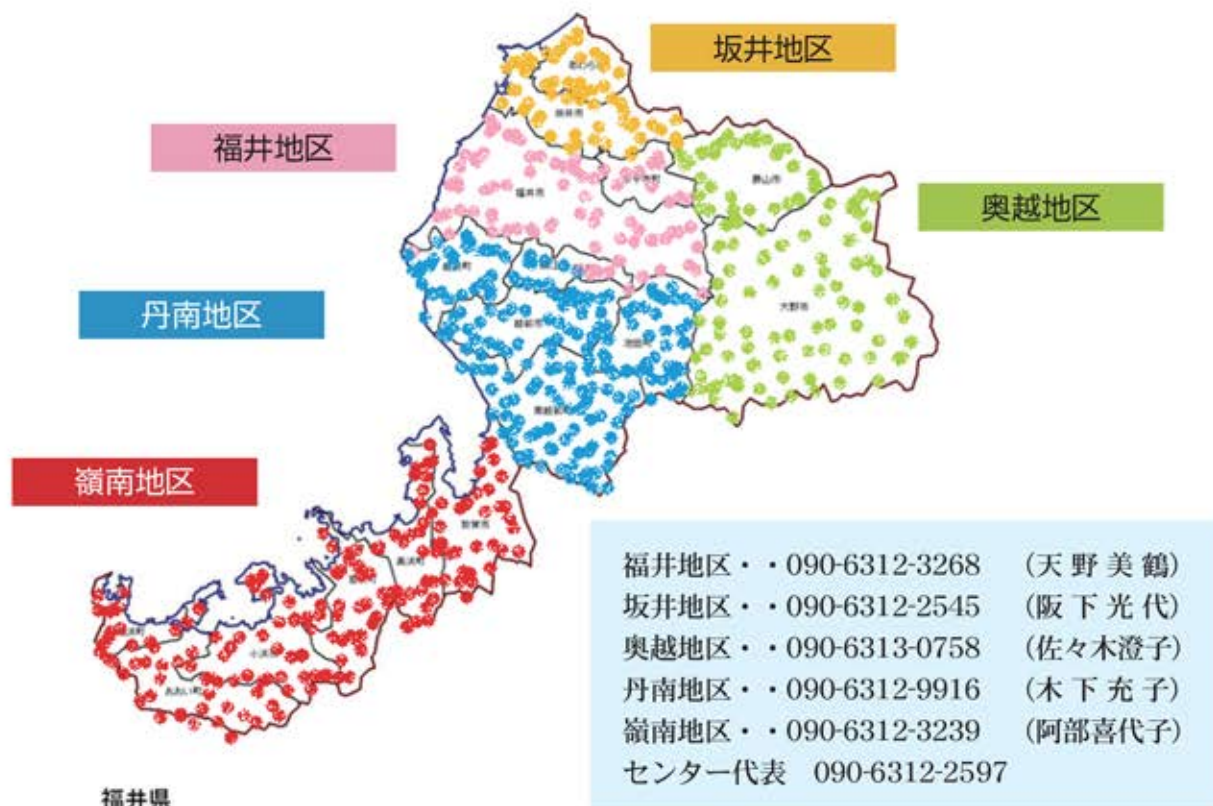
また、本県の要介護認定者数（要支援認定者を含む）は2007年から2017年の10年で38.1%増加しており、要介護3以上の認定者に限ると約3,700人増加しています。（第7次福井県医療計画より）さらに、摂食嚥下機能を維持するとともに、機能に応じた食事栄養指導が提供できるよう、「栄養ケアステーション・在宅栄養管理・食事支援センター」等を通じて医師・歯科医師・管理栄養士・言語聴覚士等の関係者が連携することと記載され、管理栄養士の責務が期待されています。

本会では在宅療養を推進する管理栄養士の資質の向上は基より、県内どこでも速やかに対応できる体制を整備するべく「福井県在宅栄養管理・食事支援センター」を設置し、各地域のステーションの確立・整備について努力しています。

公益社団法人福井県栄養士会
栄養ケアステーション

福井県在宅栄養管理・食事支援センター

センター長 清水 瑠美子
副センター長 池田 涼子
副センター長 小寺 由美



これからの研修等の予定

平成30年度(公社)福井県栄養士会生涯教育講師一覧

(敬称略)

月日・会場	時間	中項目	区分	単位	講師
平成30年 10月27日(土) 福井県教育C 4F大ホール	13:00 ～14:30	実務研修「医療連携」 『フレイル予防に向けた地域の取り組み』(仮) 実務-412-101	実務	1	神奈川県立保健福祉大学 保健福祉学部 栄養学科 教授 田中 和美
	14:40 ～16:10	4-12 地域連携 『福井県栄養ケアステーション システムの概要』(仮)	必須	1	(公社)福井県栄養士会 名誉会長 清水 瑠美子
	16:20 ～17:50	実務研修「在宅ケアにおける食事・栄養に関するニーズの把握」 『在宅ケアにおける栄養管理の実際』(仮) 実務 412-101	実務	1	坂井市
平成30年 12月8日(土) 福井県教育C 4F大ホール ※時間注意	14:00 ～15:30	実務研修「血液疾患」 『貧血のメカニズムと改善にむけて～成長期から低栄養まで～』(仮) 実務 -23-106	実務	1	日本大学文理学部 准教授 松本 恵
	15:40 ～17:10	実務研修「アスリートの栄養管理の実際と活用」 『スポーツ栄養におけるサステナビリティの重要性』(仮) 実務 -45-101	実務	1	
平成31年 1月26日(土) 福井県教育C 4F大ホール	13:30 ～16:10	実務研修「調査研究」 『データ解析の実際』(仮) 実務 -71-101	実務	1	仁愛大学人間生活学部 准教授 三浦 努
	16:20 ～17:30	(任意) 認定審査の手続きについて			学術研修事業部

※10月からの生涯教育の内容等一部変更がありますので、受講される方はご確認ください。
また追加募集もございます、同封の募集要項をご覧ください。

在宅栄養管理指導研修

日程：平成30年10月26日(金)
19:00～20:30(他2回 日程未定)
会場：1、2回目 福井県教育センター(予定)
3回目 福井県国際交流会館(予定)

糖尿病シンポin福井

～楽しく食べて毎日いきいき
糖尿病とあゆむ食生活～
日程：平成30年11月11日(日) 13:15～16:00
会場：福井県国際交流会館

栄養管理・食育研究会

日程：平成30年11月24日(土)
会場：福井県国際交流会館

年末懇親会

日程：平成30年12月8日(土) 18:30～
会場：ザ・グランユアーズフクイ

生活習慣病予防のための食生活セミナー ～油脂の上手な使い方～

日程：平成31年2月17日(日) 会場：福井県自治会館

※研修会の詳しい内容等は随時お知らせいたします。ホームページでもご確認ください。
※多くの会員の皆様のご参加お待ちしております。